

10月・11月の催し物

紙の博物館



☎893-0886

- 開館時間 9:00~17:00
- 休館日 毎週月曜日
(ただし、祝日は開館し翌日は休館)

<http://kamihaku.com/> 検索

■販売コーナーは、入場無料です。

■購入日から1年間、何度でも入場できるお得な年間観覧券(1,500円)販売中

◆伊藤神谷「書の世界」展3

開催中~10月4日(日)

いの町名誉町民伊藤神谷氏のご遺族より紙の博物館に寄贈いただいた多くの作品の中から、当館初展示を含む額・軸など約40点を展示します。

同時開催

◆橋雅会書展4

開催中~10月4日(日)

書家伊藤神谷の足跡から書を学ぶ「橋雅会」会員の作品約50点を展示します。

◆紙の博物館開館30周年記念

収蔵品展

~小路位三郎コレクションを中心に~
10月7日(水)~10月18日(日)

当館では、開館以来、各方面の皆さんのご厚意により、紙に関する貴重な資料を受贈してきました。開館30周年を記念し、紙の博物館の収蔵品の一部を公開する企画展を開催します。本展では、明治41年に現在のいの町で生まれ、その生涯を通じて全国の和紙産業振興や技術の保全に尽くされた「小路位三郎氏」のコレクションを中心に、激動の時代に紙業界の発展に尽力された先人たちの足跡を、初公開となる収蔵品とともにご紹介します。

◆第45回土佐愛石会

「石は地球の宝物だ」展

10月9日(金)~10月11日(日)

土佐愛石会会員が、仁淀川や四万十川、室戸海岸などで採石した石約50点を展示します。

◆第23回秋の山野草展

10月9日(金)~10月11日(日)

いの町山野草保存会による展示会です。秋の山野草や紅葉などあわせて約300鉢を展示販売します。

◆第25回モラード会展

10月17日(土)~11月1日(日)

モラード会会員による油彩画、水彩画、和紙絵、写真など約300点を展示します。

◆ら・ら・らコレクション2015

作業所ら・ら・ら第9回アートグループ展

10月23日(金)~11月11日(水)

作業所ら・ら・らのメンバーが、アートを通じて地域との交流を図ろうと、平面・立体作品など約70点を展示します。

◆全国和紙ちぎり絵サークル選抜いの展

11月7日(土)~12月6日(日)

2014年に仙台市で開催された「全国和紙ちぎり絵サークル第16回展」(主催:がんび舎) 出展作品の中から、約80点をお借りし展示します。和紙の繊維や、重ね合わせることで生まれる色の美しさなど、ちぎり絵ならではの多様な表現をお楽しみください。

同時開催

◆いの町和紙ちぎり絵サークル

30周年記念展

11月7日(土)~12月6日(日)

土佐和紙の質感を生かし、その魅力を伝えるちぎり絵作品40点(予定)を展示します。

◎土佐和紙ちぎり絵無料体験教室

実施日 11月23日(月)

時間 10:00~15:00

※先着100名

作品募集

■第9回全国土佐和紙はがき絵展

募集締切 12月23日(水)

土佐和紙を多くの人に知っていただき、その素晴らしさを実感してもらおうと、全国からはがき絵作品を募集します。応募には、指定の土佐和紙はがきをご利用ください。紙の博物館・高新プレイガイドで販売しています。5枚セット(サンプル1枚付)…250円でドーサ引き(にじみ止め加工)と、ドーサなしがあります。

■手づくり紙芝居コンクール

募集締切 11月29日(日)

本選及び表彰式 1月17日(日)

参加費 無料

自作自演の手づくり紙芝居コンクールを開催します。子どもからお年寄りまで楽しめる紙芝居を作ってみませんか? 予選通過者には、本選で表演していただきます。詳細は、紙の博物館ホームページをご覧ください。

開館30周年記念連続講演会のご案内

紙の博物館開館30周年を記念して、紙に関する全5回の連続講座を開催します。

第3回「特殊紙のたどった道」

日時: 11月14日(土)

14:00~15:30

講師: (一社) 高知県製紙工業会

紙産業特別技術支援員

農学博士

原 啓志 氏

概要: 特殊紙の技術的変遷における手漉き和紙との関連について

定員: 30名

申込: 紙の博物館までお電話又は直接お申し込みください。

ギャラリー・コパ

☎893-1200

●開館時間 9:00~17:00

◆秋の和布展

10月2日(金)~10月6日(火)

土佐市、浪漫堂の展示会です。人気の和布素材で、一点一点手作りの着心地の良い生活着を中心に帽子やバッグ、アクセサリーなど約300点を展示販売します。

◆イノビ・オーダー555(ファイズ)

10月10日(土)~10月18日(日)

いの商店街を中心とする古民家、空店舗などを活用したアートイベントです。様々な分野で活躍する県内外の作家による立体・平面・写真・映像などを展示します。

5回目の節目となる今回は、過去最大とするべく、15展示会場、参加アーティスト総勢55名、ワークショップ、ライブなどを予定しています。

◆PPバンドで編むプラかご展示即売展

10月23日(金)~10月25日(日)

日高村、矢野美知子さんの展示会です。荷造りや梱包で使用する結束バンド(PPバンド)を使って手作りしたオシャレなエコバッグ約100点を展示販売します。期間中、ワークショップ「プラかご作り教室」を開催します。

◆秋! 山の恵み展

10月23日(金)~10月25日(日)

佐川町、都築英夫さんの展示会です。主に野山で採取した木々や草花のこけ玉、木鉢・竹鉢・流木・瓦・石の寄せ植えなど約80点を展示販売します。

◆ビーズと遊ぶ会(アクセサリー)

パッチワークとハギレ展

10月30日(金)~11月2日(月)

南国市の大利さんと中平さんの展示会です。スワロフスキーや天然石、ウッドなどのビーズを使って手作りしたネックレス、ペンダント、イヤリングなどのアクセサリー類のほか、パッチワークの袋物、キーホルダー、ハギレなど合わせて約400点を展示販売します。

◆まったりと生活骨董&古布展20

11月6日(金)~11月8日(日)

日曜市でおなじみの古美術高陽堂の展示会です。江戸~昭和の漆器、陶磁器、古布着物や家具、戦前戦後のレトロな生活雑貨など約500点を展示販売します。